

# ダーニングマッシュルームを使って作る ブローチ／ヘアゴム



## <使用道具>

57-910

ダーニングマッシュルーム

## <付け替え式>

<https://clover.co.jp/products/57910>



36-666 カットワークはさみ115

24-416 水性チャコペン<紫・細>

25-053 方眼定規<30cm>

57-568 エンブroidリースレダー

18-018 ぬい針「絆」 普通地用  
短針8(三ノ三)

はさみ(紙用)

## <材料>

薄手のウール生地 15cm角 1枚

ダーニング糸(57-212～57-519) お好みで2色

・たて糸用

(一部よこ糸にも使用します) 約90cm 2本

・よこ糸用 約60cm 2本

手縫い糸

※ブローチにする場合

58-651 くるみボタン・ブローチセット<サークル40> 1セット

<https://clover.co.jp/products/58651>

※ヘアゴムにする場合

58-654 くるみボタン・ヘアゴム用<サークル40> 1セット

<https://clover.co.jp/products/58654>

ヘアゴム 約20cm

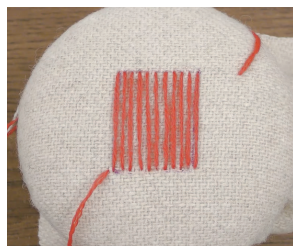
<作り方> ※ダーニングマッシュルームとくるみボタンの使い方は、商品付属の説明書を参考にしてください。

①生地(15cm角)の中央に、タテ2.5cm×ヨコ2cmの長方形を水性チャコペンで描きます。

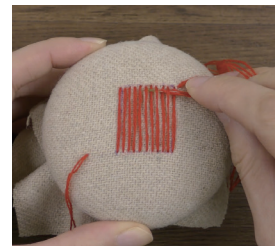
②生地をダーニングマッシュルームにセットし、ダーニング糸(約90cm)2本を針(クロスステッチ針No.22)に通します(2本取りで使用します)。

③①で描いた長方形の右上の角から1cmほど離れた場所から針を入れ、角から針を出します。長方形を目安にたて糸を張ります。

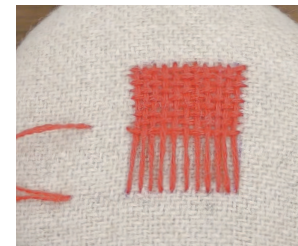
④たて糸が張れたら、そのまま糸を切らずによこ糸として通していきます。長方形の半分くらいまで来たら、針をたて糸のすぐ横に入れて、1cmほど離れたところから出します。糸端は約10cm残してカットします。



2.5×2cmの長方形を目安に  
たて糸を張る

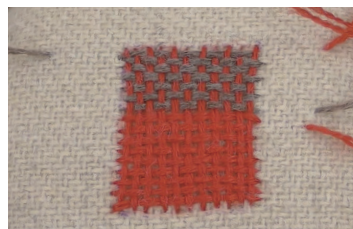


たて糸を切らずに、そのまま  
よこ糸として通していく



長方形の約半分まで  
よこ糸を通す

- ⑤約60cmにカットした別の色の糸を2本用意し、針に通します。  
続きからよこ糸を通していくので、1cmほど離れた場所から針を入れ、次の段の位置から出し、通していきます。
- ⑥よこ糸が通せたら針をたて糸のすぐ横に入れ、1cmほど離れたところから出します。糸端は約10cm残してカットします。
- ⑦ダーニングマッシュルームから生地を外し、糸端を全て裏側で始末します。

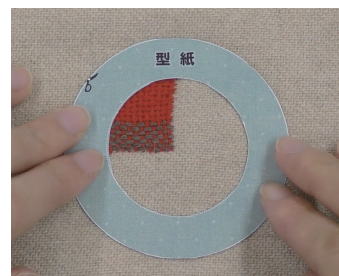


裏返し、長くわたっている糸をつまんで糸端を裏側に出す



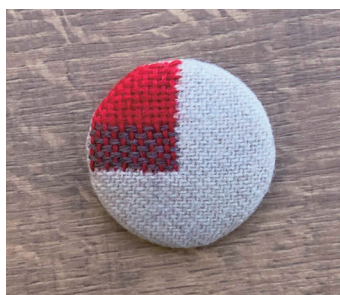
糸端を始末する

- ⑧くるみボタンの型紙を生地に置き、型紙の外周に沿って水性チャコペンで線を描き、生地をカットします。  
ダーニングした部分をくるみボタンのどの辺に配置するかはお好みで調整してください。

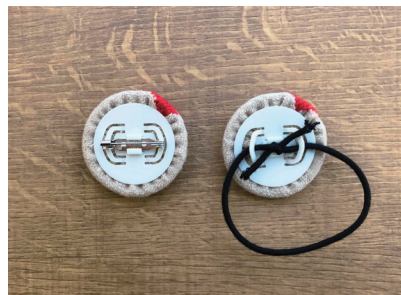


ダーニングした部分の配置を確認し、型紙の外周に沿って生地をカットする

- ⑨くるみボタンに仕立て、裏側にブローチピンもしくはヘアゴムを付けて完成です。



くるみボタンに仕立てる



裏側にブローチピンかヘアゴムを付ける

薄手のウール生地その他、薄手のデニム生地やコットン生地などでも作ることができます。



**クロバー株式会社**

ダーニングマッシュルームを使って作る ブローチ／ヘアゴム 2-2